

(お知らせ)

平成31年1月3日
防 衛 省

熊本県熊本地方を震源とする地震に係る防衛省・自衛隊の対応について

※数値等は速報値であり、今後変わることもある。

1. 地震の概要

平成31年1月3日(木) 18時10分頃、熊本県熊本地方を震源とする地震(マグニチュード5.0:暫定値)が発生し、熊本県和水町で最大震度6弱を観測した。

2. 防衛省・自衛隊の対応

- (1) 活動部隊
- | | |
|-----|---|
| 陸 自 | 第8師団司令部(北熊本)、西部方面航空隊(目達原)、第8飛行隊(高遊原)、第42即応機動連隊(北熊本)、自衛隊熊本地方協力本部 |
| 海 自 | 第1航空群(鹿屋)、第22航空群(大村) |
| 空 自 | 第8航空団(築城)、新田原救難隊(新田原) |
- (2) 活動規模
- | | |
|-----|----------------|
| 航空機 | 9機 |
| その他 | LO人員10名、LO車両4両 |

(3) 主な対応状況

【3日(木)】

- 18時12分 防衛省災害対策室設置
- 18時14分 防衛大臣の指示
- 1 早期に被害状況を把握できるよう、関係府省庁及び自治体と緊密に連携し、情報収集に努めること。
 - 2 被害が発生した場合に備え、万全な準備態勢を確立すること。
 - 3 今後の状況の推移に的確に対応し、災害対応に万全を期すこと。
- 18時46分 西部方面航空隊のUH-1×2機(映像伝送機)が情報収集のため駐屯地を離陸。
- 18時53分 第1航空群のP-3C×1機が情報収集のため基地を離陸。
- 19時00分 第8師団司令部のLO(人員2名、車両1両)が熊本県庁に向け出発。
- 19時01分 第22航空群のUH-60×1機が情報収集のため基地を離陸。
- 19時04分 第8飛行隊のUH-1×1機が情報収集のため駐屯地を離陸。
- 19時05分 第42即応機動連隊のLO(人員2名、車両1両)が和水町に向け駐屯地を出発。
- 19時08分 第8航空団のF-2×2機が情報収集のため基地を離陸
- 19時10分 第22航空群のUH-60×1機が情報収集のため基地を離陸。
- 19時10分 熊本地本のLO(人員2名)が熊本県庁に向け出発。
- 19時21分 第42即応機動連隊のLO(人員2名、車両1名)が熊本市役所に向け駐屯地を出発
- 19時25分 新田原救難隊のU-125×1機が情報収集のため基地を離陸。
- 19時31分 熊本地本のLO(人員2名、車両1両)が和水町に向け駐屯地を出発。
- 21時28分 航空機による情報収集活動を終了。異状は確認されなかった。